

黒岩一郎 くろいわ 國文學者、歌人、文學博士。大正二年八月十四日兵庫縣姫路生れ（一九三一）。號棠舟、棠舟閑人。昭和十一年東京帝國大學文學部國文學科卒。姫路高等學校教授、神戸大學助教教授歴任。短歌は創作社、地中海社に據る。

著書 『勤皇志士詩歌集』（昭和十八年七月十五日至文堂）『青少年日本文學』（）、『藤原定家と家隆一附、私の短歌観』（昭和二十七年十一月一日長谷川書房）、『Nippon Fitaigura（日本永代蔵）』（昭和二十八年六月一日ロータ字教育會）『NIPPON NO KOTEN（日本の古典）』（）或る自由主義者の杞憂—国文学徒として世に訴ふ』（昭和二十三年一月一日兵庫・文教書院）『文教新書』（）、『日本の心』（昭和二十五年八月十五日大阪・新思想社）、『続日本の心—その思考の形態について』（昭和二十七年八月一日日本文化連合会）『日本文化学術叢書』（）等。

